

補強土植生のり枠工

GTフレーム工法®

技術講習会（福島地区）のご案内



主催：補強土植生のり枠工協会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会ではこの度、下記の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」は、全面緑化できることを特徴としたのり面保護工であり、防災・景観保全を目的とした全国の斜面对策現場でご活用いただいております。これまでの施工実績は、140万㎡以上となり、そうした適用現場の中では、国土交通省が運用する新技術情報提供システム（NETIS）の「平成30年度 推奨技術」に選定されるなど、工法の優れた活用の効果が高く評価されています。

当日は、当工法の紹介のほか、特別講演として、地盤防災工学分野にてご活躍されています日本大学工学部土木工学科 仙頭紀明教授にご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。 敬具

記

- 日時 2024年7月19日（金） 13:00～17:00（12:40より受付）
- 会場 ビックパレットふくしま 3F 中会議室
福島県郡山市南二丁目52 TEL 024-947-8010
- 技術講習会スケジュール

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|---|-----------------------------|
| 13:00～13:10 | 開会挨拶 | |
| 13:10～14:50 | ① 工法紹介 防災・景観保全に貢献する「GTフレーム工法」 活用の効果、適用事例の紹介 | 補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹 |
| 14:50～15:00 | 質疑・応答 | |
| 15:00～15:10 | － 休憩 － | |
| 15:10～16:50 | ② 特別講演 福島県内の地盤材料と法面被害の特徴について | 日本大学工学部土木工学科 教授 仙頭 紀明 |
| 16:50～17:00 | 質疑・応答 | |
| 17:00 | 閉会 | |

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

申込方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込期限

2024年7月12日（金）

（定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します）

参加費

無料



補強土植生のり枠工協会 事務局 宛
FAX 0584-81-6838

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」
技術講習会（福島地区） 参加申込書

2024年 月 日

| ふりがな お名前 | 勤務先 | 所属部署 | 電話番号 |
|-------------|-----|------|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

開催日時 2024年7月19日（金） 13:00～ （受付開始 12:40）
会 場 ビックパレットふくしま （福島県郡山市）

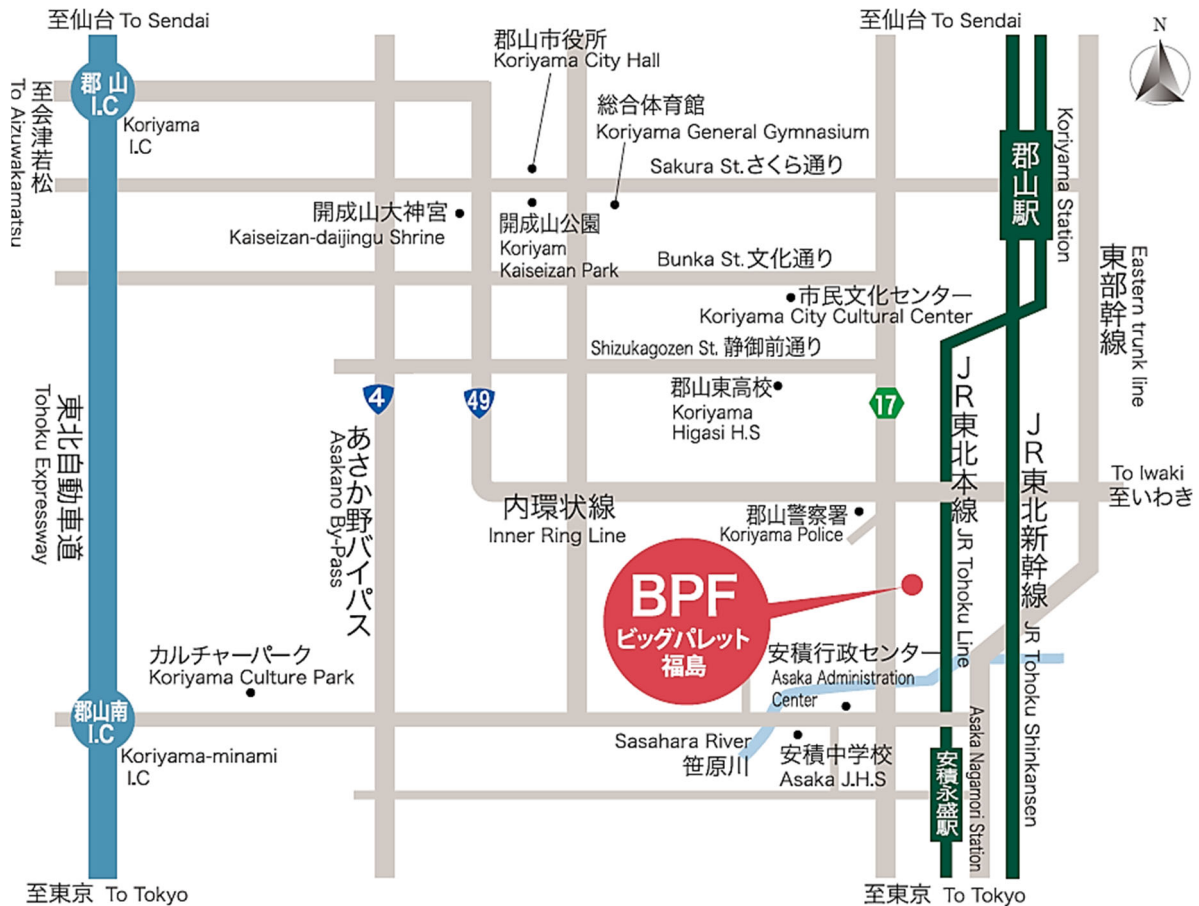


【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL http://www.gt-frame.com

会場案内図

ビックパレットふくしま 3F 中会議室

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目 52 TEL 024-947-8010



●交通アクセス

- ・ 郡山駅からバスをご利用の場合
JR 郡山駅西口「1 番乗り場」から乗車、バス停「ビックパレット」下車
所要時間：約 15 分 片道運賃：310 円
※(栄町)柴宮団地行き以外にご乗車下さい。それ以外は全て当館を經由いたします。
 - ・ 安積永盛駅をご利用の場合
JR 安積永盛駅から約 1.5km、車で約 5 分・徒歩 20 分
 - ・ お車をご利用の場合
東北自動車道「郡山南インター」から約 7km、車で約 15 分
- お車でお越しの方は、敷地内南側の無料駐車場（844 台）をご利用下さい。

特別講演

●講演題目

福島県内の地盤材料と法面被害の特徴について

●講演者 紹介

仙頭 紀明 (57才) 高知県出身

所属・役職： 日本大学工学部土木工学科・教授

【略歴】

学 歴：

平成2年 東北大学工学部土木工学科卒

平成4年 東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻博士前期課程終了

平成16年 博士（工学）（東北大学）

職 歴：

平成4年～平成12年 株式会社熊谷組 技術研究所

平成13年～平成20年 東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 助手～助教

平成20年～ 日本大学工学部土木工学科

助手，准教授を経て，平成31年から現職

所属学協会：（社）土木学会，（公）地盤工学会，日本地震工学会

学会活動：

地盤工学会では理事，基準部長を務め，地盤材料試験の方法と解説（赤本）の編集に携わる。現在，地盤工学会東北支部 副支部長を務める。

土木学会では現在，地震工学委員会の「地盤の過剰間隙水圧の上昇と消散に伴う変形の評価に関する研究小委員会」で委員長を務める。

主な社会活動：

福島県公共事業評価委員会 委員

郡山市入札監視委員会 委員

国土交通省，福島県の道路ドクター

専門委員（福島地方裁判所所属）